

議会だより

平成28年 9 月

No.90

題字は、館保育所 くま組の松橋咲綾さんです。
マツハシ サアヤ

あっさぶ



町有林の管理状況について



終末処理施設改修状況について



鶺鴒ダム水力発電について



素敵な過疎づくり（株）の今後について

平成28年度総務文教・産業厚生常任委員会第1回所管事務調査の様子



STOP！！ジャガイモシストセンチュウ

～日本一のブランド「あっさぶメークイン」を守ろう！～



上里ふれあい交流センター建設工事費など 6億7385万4千円を補正

総額45億7553万2千円

平成28年第2回定例会が6月13日の1日間の会期で開かれ、補正予算、工事請負契約の締結等15件を審議し、いずれも原案どおり可決されました。

補正予算

一般会計

歳入歳出それぞれ6億7385万4千円を追加し、総額45億7553万2千円となりました。
追加補正された主なものは次のとおりです。

- 厚沢部町・田子町官民協働協議会事業費補助金
(4607万2千円)
- 上里老人福祉センター解体工事費
(1944万円)
- 畜産・酪農収益力強化整備

等特別対策事業費補助金
(5127万3千円)

●農業集落排水事業特別会計繰出金運営費分
(290万円)

●上里ふれあい交流センター工事監理委託料
(658万8千円)

●上里ふれあい交流センター建設工事費
(5億392万8千円)

●プレミアム商品券発行事業費補助金
(900万円)

●商工会青年部50周年記念事業費補助金
(300万円)

●当路橋点検結果公表資料作成業務委託料
(165万3千円)

●総合給食センター整備事業監修業務委託料
(230万1千円)

質疑応答 (要旨のみ)

問 道の駅運営指導講師について

答 講師については、全道のまちづくりの事例や道の駅に詳しい方を選定し、誘客数を伸ばすための取組について5回程度、アドバイスを受ける

予定です。

問 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費補助金について

答 近年の飼料費、資材費の高騰等による畜産経営の弱体化を防ぐための補助事業（畜産クラスター事業）で、今年度予算5127万3千円は町内法人による牛舎整備事業に對し交付されます。

簡易水道会計

歳入歳出それぞれ70万5千円を追加し、総額7781万円となりました。

補正の内容は、西鶉地区交差点部水道試掘調査業務委託料等です。

農業集落排水会計

歳入歳出それぞれ290万円を追加し、総額2億7274万円となりました。
補正の内容は、排水管延長工事費です。

条例

●厚沢部町法務専門員の任用等に関する条例の制定

行政不服審査法に規定する審理手続きに係る審査員として法務専門員の任用について規定するものです。

●厚沢部町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

法務専門員に係る報酬及び費用弁償の規定を追加するものです。

規約

●北海道市町村職員退職手当組合理約の変更

●北海道市町村総合事務組合理約の変更

●北海道町村議会議員公務災害補償等組合理約の変更

契約の締結

●厚沢部町総合給食センター整備運営配送事業基本契約の締結

●厚沢部町総合給食センター整備建設工事請負契約の締結

質疑応答 (要旨のみ)

問 総合給食センター運営事業者の選定・運営開始時期について

答 2グループを審査し、総事業費、厨房設備の熱源、配送口等におけるメリットを考慮し、ハーベストグループ（代表：ハーベスト（株）神奈川県横浜市）が選定されました。運営開始は平成29年8月の予定です。

報告

●厚沢部町一般会計繰越明許費の繰越

議員派遣

●議員研修会（道議長会主催）及び行政視察

目的 分権時代に対応した議会の活性化及び議員の資質向上を図る

意見書を提出しました

第2回定例会で意見書2件を原案どおり可決し、関係省庁に提出しました。（内容省略）

●地方財政の充実・強化を求める意見書

提出先 内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、内閣府特命担当大臣（経済財政政策担当）、経済産業大臣、地方創生担当大臣

●義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1／2への復元、子どもの貧困解消など教育予算確保・拡充と就学保障の充実、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善に向けた意見書

提出先 内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、地方創生担当大臣

●全道議会広報研修会

目的 議会だよりの編集技

場所 札幌市
期 河内郡中札内村
間 7月5日～6日
議員 全議員

とともに、農業先進地を視察し、今後の行政推進の参考とする。

場所 札幌市
期 8月22日～23日
派遣議員 下川部洋伸
松村松雄
加藤古志男
只野勲

術向上と読者普及発展に資するため、町村議会広報の事例発表と貢献を研修する。



表彰

北海道町村議会連合会から自治功労表彰
中山俊勝議員が北海道町村議会議員として25年以上にわたり地方自治の振興・発展に貢献した功績により表彰されたもので、6月定例会の冒頭、鈴木議長から伝達されました。

一般会計補正予算の内訳（歳出のみ）

区 分	補 正 額	補正後の額
総 務 費	72,877千円	1,094,296千円
民 生 費	24,077千円	794,307千円
衛 生 費	△381千円	395,239千円
農 林 水 産 業 費	564,936千円	1,039,489千円
商 工 費	8,054千円	91,368千円
土 木 費	1,764千円	296,184千円
教 育 費	2,527千円	257,695千円
合 計	673,854千円	4,575,532千円 (補正後の予算総額)

問 ふるさと納税は、好きな自治体を応援する寄附金であり、寄附を通して地域の人を応援、返礼品を通じて新たな地域の魅力を知ることになります。そこで当町におけるふるさと納税の現況と認識、方向性について教えてください。



山崎議員

答 平成27年度の実績は30件、569万円で、平成20年度からの累計実績は227件、2294万3千円です。返礼品は地元特産品を町が独自に選定していましたが、4月に町ホームページをリニューアルし、特産品を写真で紹介しながら、寄附額に応じた選択方式に改めました。今後より魅力ある返礼品の掲載や注目されるまちづくりを推進していきます。

再質問

問 ふるさと納税を見直し、寄附を増加させている自治体もあると聞いていますが、檜山管内の状況について教えてください。

答 平成27年度実績では、江差町が1925件、1704万円、上ノ国町が14409件、1億6859万8千円、乙部町が45件1510万円といずれの町も前年度から大

質問 1

ふるさと納税における現況と認識、方向性について

山崎 孝議員

魅力ある返礼品と注目されるまちづくりを推進

渋谷町長



聞いてみたい、こんなこと

幅な伸びになっています。各町とも周知等をポータルサイトを運営する民間事業者に委託しており、また、寄附額が大幅に伸びた上ノ国町では生ウニの返礼品希望が大半を占めるということです。

問 ふるさとづくり寄附条例の内容について教えてください。

答 寄附金の使い道についての透明性を確保し、どのような事業に活用するかを明確にするために平成20年9月に制定されました。また、寄附金を適切に管理・運用するためにふるさとづくり基金に積み立て、運用状況を議会に報告し、町民へ公表することも定めています。



リニューアルされた町ホームページ

5月12日 臨時会

第2回臨時会が5月12日招集され、補正予算ほか3件を審議し、原案どおり可決されました。

28年度 補正予算

一般会計

歳入歳出それぞれ2067万8千円を追加し、総額39億167万8千円となりました。
補正の内容は、上里ふれあい交流センター実施設計委託料です。

質疑応答 (要旨のみ)

問 上里ふれあい交流センター実施設計委託料の算出根拠について

答 基本設計の面積850平米をもとに、道の営繕設計単価に基づき算出しています。

承認

●厚沢部町税条例等の一部を改正する条例の専決処分承認

●厚沢部町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認

●厚沢部町固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認

7月29日 臨時会

第3回臨時会が7月29日招集され、条例案ほか3件を審議し、原案どおり可決されました。

条例

●館地区憩いの家の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

契約の締結

●厚沢部町管内橋梁長寿命化事業当路橋補修工事請負契約の締結

●厚沢部・赤沼地区農業集落排水施設機能強化対策事業機械設備工事請負契約の締結

●厚沢部・赤沼地区農業集落排水施設機能強化対策事業電気設備工事請負契約の締結



ヤマダタイヨウ 山田太陽さん作
館保育所 くま組

まちの議会を傍聴してみませんか

町政はあなたのために

次の定例会は9月5日（月）からです。

《一般質問開始予定：5日午前10時20分頃～》

手続きは、議会事務局備え付けの傍聴者名簿に住所・氏名を記入だけです。

町議会に設置されている総務文教
常任委員会、産業厚生常任委員会
は、今年度の所管事務調査の内容を
次のとおり決定し、7月から調査を
開始しています。

委員会活動

委員会活動状況

月日	委員会名	出席 委員数	活動内容
6	8 議会運営委員会	4名	第2回定例会について
	13 総務文教常任委員会	4名	所管事務調査について
	13 産業厚生常任委員会	5名	所管事務調査について
7	4 議会広報編集特別委員会	3名	広報No.90号の編集について
	14 産業厚生常任委員会	5名	第1回所管事務調査
	15 総務文教常任委員会	3名	第1回所管事務調査
	20 議会広報編集特別委員会	3名	広報No.90号の編集について
	29 議会運営委員会	4名	第3回臨時会について
8	22 議会広報編集特別委員会	3名	広報No.90号の編集について

○総務文教常任委員会

- 町有林の管理状況について
- 中学校統合の進捗状況について
- 地域おこし協力隊の現状と今後の展望について
- 素敵な過疎づくり株式会社
の現状と今後の展望について
- 生涯活躍のまち構想推進関
連事業について



総務文教常任委員会第1回所管事務調査 (7 / 15)

○産業厚生常任委員会

- 国保病院の経営改善につい
て
- 道の駅あつさぶの周辺整備
について
- 終末処理施設の改修状況に
ついて
- 鶺鴒ダム水力発電の進捗状況
について
- 生活道路（赤沼地区等）の
整備について

編集後記

今年の天候は、5月は晴れの
日や気温の高い日も続き、春の
農作業も順調に進みましたが、
6月は雨の日が多く日照不足で
作物の生育も遅れ、また、7月
も晴れの日が続かず心配してい
ますが、今後の天候に期待して
います。

北海道の7月は、多くの地域
でイベントや夏祭り、花火大会
などが開かれています。初め
てサクランボ狩りに行ってきま
した。今年のサクランボは日照
不足で花の数が少なかったよう
ですが、その分粒が大きく、美
味しくなったようです。食べな
がら採っているうちに子供のこ
ろ、山イチゴや桑の実を食べに、
山に行ったことを懐かしく思い
ながらサクランボ狩りを満喫し
てきました。

(ま)

議会広報編集特別委員会
委員長 下川部洋伸
副委員長 松村 松雄
委員 加藤古志男
委員 只野 勲